

〒514-0009  
津市羽所町 54番地  
TEL 059-225-4735  
FAX 059-229-8174

# はまゆう

三重県屋外広告美術協同組合

2003年 3月 1日  
はがき会報 第39号  
発行 第一部会  
情報文化委員会

## 座談会へ出席 雑誌・販促会議・月刊トッププロモーションズ5月号

この程、(株)宣伝会議(月刊トッププロモーションズ販促会議)では、屋外広告メディアパワーの、活用法を正しく理解している人は多いとは言えないため、屋外広告の効果(長期的に企業ブランドを訴求できる、生活者に購買直前まで接することができる)を広告・販売促進担当者へ訴求することで、屋外広告の理解・利用促進をはかる目的で、各代表の参加を得て企画開催されたものです。

出席者は、日広連から森本晃(理事)・全日本ネオン協会から廣邊博之会長・日本大型ビジョン事業者協会から星野睦郎氏・関東交通広告協議会から栗本周二氏・那須大学 都市経済学部 教授の松岡勝博氏・司会が販促会議 宣伝会議 編集長の井上一郎氏が司会進行を務めた。座談会のテーマは「各々の媒体特性」・「屋外広告のメディアパワーを示す事例」・「屋外広告でのメディアミックス・協力関係、業界としての取組」・「他メディアとの新和性」・「屋外広告をめぐる規制について」他を各自がそれぞれの立場で意見を述べ合った。その中で屋外広告の持つ特性を再認識すると共に、屋外広告全体(メディアミックス)と捉えて全体の調和を活かした都市の景観づくりを、していかなければならない時代を感じた。

《注》月刊トッププロモーションズ販促会議は、(株)宣伝会議が編集発行している月刊誌で、全国主要書店にて発売/4万5,000部を発行している。他にもいくつかのテーマで出版している。本社は東京都港区青山3-13-16 管団地下鉄表参道駅から徒歩1分のところにある。なお、掲載記事は5月号/4月1日発売となる。

## 日広連 第39回定時総会

平成14年度の日広連第39回通常総会が、3/6 14:00から東京お茶の水カーペンパスホテルで開催された。本年は国土交通省の「社団法人標準モデル定款」に基づく全面改定を行い、事業年度末を3月までとした。代議委員の定数も単組の代表理事の数に変更した最初の総会でもあり、昨年にくらべてやや寂しさを感じる総会となった。



500名の所属員が減少するなど、極めて危機的な状況に直面している。

しかしながら、「国土の良好な景観形成」に寄与することを目的に加え、事業に「屋外広告物に関する共済事業」を追加、事業年度を国と同じく4月から翌年3月までとして、正会員の拡大や運営機関のスリム化・効率化を可能にしたことは、組織の新生を期待させる大きな改革であり特筆に値する成果であると言える。

また、委員長主導による委員会活動の活性化は、就業規則と給与体系の見直しを進めて事務局機構の整備方針を確立した。さらに、全国中小企業団体連合会の補助事業として sign 誌の画像データベース化を進め本年4月を公開予定しており、デザインの参考資料として、活用頂けると共に未来に伝える貴重な資料として、また他業界からも期待の声があがっている。

なお、平成14年度事業及び決算報告・平成15年度事業計画案・平成15年度収支予算並びに経費と賦課金徴収額及び徴収方法について承認を得た。役員任期満了に伴う再選については、欠員になっていた副会長に、長野県の小坂保司氏と高知県の岡崎春喜氏が就任した。詳しくは日広連紙に掲載される。

## 三広美青年部・総会

3/15・青年部 森寺静治青年部々長では、平成15年度総会を津市丸ノ内の角喜ホテルにおいて開催された。議案は平成14年度事業報告・収支決算報告・平成15年度事業計画案・事業予算案が審理され、満場一致で承認された。

来賓に招かれた森本理事長から挨拶があり、経営戦略セミナー受講への呼びかけと、日広連の情報化推進の一環として実施している画像データベースについて等の、日広連の活動と近状について報告がなされた。

なお、今回は「松阪・伊勢例会」ということで、講師に岩田伸子氏を招いて「色彩」について勉強会が行われた。

## インターネットによるSGNS in JAPAN 画像公開

情報化推進特別委員会では、かねてから推進してきましたインターネットによる屋外広告デザイン支援データベースシステムの構築事業が、ついに修了し、その画像処理が完成いたしました。いよいよ、4月初旬に公開される運びとなりましたので、ご活用下さいますようお願いいたします。

情報文化委員会の補足説明をする森本日広連理事

